

ネットde記帳/Web年調 リリースノート

ver 2.01.0500

各システムの対応内容は以下のとおりです。

項番	システム	タブメニュー	修正画面	修正機能	修正内容
1	記帳・決算専用	決算業務	固定資産台帳		複数の業種を採用している事業者で「青色申告書添付資料」または「収支内訳書添付資料」を印刷したとき、2つ目以降の業種の明細数が22行を超えている場合に「小計」欄の金額に1つ前の業種の金額が加算されていた点を修正しました（「計」欄の金額への影響はありません）。 （過年度プログラムの対応）
2	記帳・決算専用	決算業務	個人決算書		会計連動の実行時、個人決算書の内訳金額が0円で会計データが無しまたは0円の場合は背景色を緑で表示するように対応しました。 （過年度プログラムの対応）
3	記帳・決算専用	決算業務	個人決算書		「減価償却費の計算（別紙）」を複数の業種を選択して印刷したとき、2つ目以降の業種の明細数が22行を超えている場合に「小計」欄の金額に1つ前の業種の金額が加算されていた点を修正しました（「計」欄の金額への影響はありません）。 （過年度プログラムの対応）
4	記帳・決算専用	決算業務	所得税申告書		「扶養控除」欄に空白行が入力されている場合、空白行を削除したデータをもとに扶養親族のデータ更新を行うように対応しました。 （H30年分プログラムおよび過年度プログラムの対応）
5	記帳	連合会業務	一括印刷依頼一覧		事業者基本情報の「和暦/西暦区分」が「システム設定に従う」と設定されていた場合、商工会ではなく連合会の設定を参照していた点を修正しました。
6	記帳	連合会業務	リカバリー印刷可能一覧		処理の起動時に一括印刷モジュールのインストール確認を行い、インストールされていない場合は一括印刷モジュールのインストールを行うように対応しました。
7	記帳	連合会業務	リカバリー印刷可能一覧		印刷実行時に一括印刷モジュールが起動していない場合、以下のエラーメッセージを表示するように対応しました。 「リカバリー印刷は一括印刷モジュールを使用します。一括印刷モジュールが起動していません。」
8	記帳	日常業務	仕訳帳	出力条件ダイアログ	『仕訳入力情報』で「仕訳帳の初期表示 データ種別」を「すべて」に設定した場合、「出力条件ダイアログ」でデータ種別を変更せずにOKボタンをクリックすると、「通常仕訳」で絞り込みされていた点を修正しました。
9	記帳	決算業務	個人決算書		損益計算書の内訳明細がある科目の金額が強制入力状態で「連動科目の登録」の「保存して連動」ボタンをクリックした場合、会計データと内訳明細の金額が一致していても強制入力解除されなかった点を修正しました。 （過年度プログラムの対応）
10	記帳		OCRデータ抽出		改元対応を行いました。